

所属機関長殿

2023年度（令和5年度） 第50回「大山健康財団学術研究助成金」のご案内

拝啓 秋冷の候 ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素より、本財団の活動に格別なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本財団では昭和49年創立以来、感染症研究および関連する予防医学研究を援助推進して、人類の健康と社会の福祉に寄与することを目的として、学術研究助成事業を行っております。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮でございますが、別紙「大山健康財団学術研究助成金応募要領」をご参照のうえ、貴機関の関係者にご伝達いただき、下記締切日までに申請者ご自身から「大山健康財団学術研究助成金申請書」をご提出くださいますようお願いの程、ご案内かたがたお願い申し上げます。

敬具

記

1. 申請締切日 2023年（令和5年）11月30日（当日消印有効）
2. 申請書 別紙「大山健康財団学術研究助成金申請書」にご記入のうえ、原本と複写2部をご送付ください。
本財団のホームページ（<http://www.ohfin.com>）および公益法人協会共同サイト（<http://www.disclo-koeki.org/10a/01044/index.html>）に応募要領を掲載してありますので、申請書をダウンロードしてご利用いただけます。
なお、本財団下記E-mail宛ご請求いただければWord形式にて添付してお送りいたします。
3. 送付先 公益財団法人大山健康財団 学術研究助成金選考委員会 宛

以上

2023年（令和5年）10月吉日

公益財団法人 大山健康財団
理事長 神谷 茂

〒132-0035 東京都江戸川区平井 5-29-4-202
TEL・FAX 03-3614-7762
E-mail:ohfin@nifty.com

第 49 回学術研究助成金受贈者の研究課題一覧（令和 4 年度）参考

（敬称略）

氏 名	所 属・職 名	研 究 課 題
いはら そうざぶろう 井原 聡三郎	東京大学医学部附属病院 消化器内科 助教	ジアルジア症に対する予防接種の開発に 向けた検討
いわさき たかし 岩崎 崇	鳥取大学農学部 准教授	細胞壁透過ペプチドを利用したオーダー メイド型細菌叢制御技術の開発
うわみの よしふみ 上 蓑 義典	慶應義塾大学医学部 臨床検査医学 専任講師	カルバペネム耐性緑膿菌の DBO 系 β ラ クタマーゼ阻害剤配合 β ラクタム薬耐性 に関する探索的研究
かわしま あきら 川島 晃	帝京大学医療技術学部 臨床検査学科 研究員	脂質合成経路を標的としたハンセン病の 新たな感染症治療戦略の創出
きんじょう たけし 金城 武士	琉球大学大学院 医学研究科 助教	ナノポアシーケンスと MLST 法による 非結核性抗酸菌の高精度迅速同定と薬剤 感受性予測システムの開発
さかもと ひろかず 坂本 寛和	千葉大学大学院 医学研究院 特任助教	マラリア原虫類のオルガネラ恒常性に果 たすオートファジー関連因子 ATG8 の機 能解析
しもの たかき 下 埜 敬紀	関西医科大学医学部 衛生・公衆衛生学講座 講師	発展途上国で使用可能な尿を検体とした活 動性結核の新規スクリーニングシステムの 開発
つくい くみこ 津久井 久美子	国立感染症研究所 寄生動物部 主任研究官	腸管寄生性原虫赤痢アメーバ trogocytic tunnel に局在する分子のインタラク トーム解析
はねだ たけし 羽田 健	北里大学薬学部 微生物学教室 講師	サルモネラのマクロファージ細胞死誘導 機構の解明と薬剤耐性菌治療への応用
ひよし ひろたか 日吉 大貴	長崎大学熱帯医学研究所 細菌学分野 准教授	病原体感染細胞と非感染細胞を区別した トランスクリプトーム解析ができる scRNA-seq の研究開発

※学術研究助成金総額：1,000万円